

事業所名 ごーるでんえっぐ八軒

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	○				
	② 職員の配置数は適切であるか	○			きめ細かな支援を行うため、児童 3人に1人の指導員がつくように配 置を行っている。	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	○				
業務改 善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			研修を増やし、全員が参画でき るよう取り組んでいる	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	○				
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	○				
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか	○				
	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を 確保しているか	○			月1回以上のミーティングの実 施。新規入職者には担当指導員 をつけ資質の向上を行っている。	
	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後 等デイサービス計画を作成しているか	○			常に保護者様のニーズを受け取 れるよう、保護者様専用のSNS ツールを使用している。	
適切 な支 援の 提 供	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化 されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ミーティング回数を増やし療育に 繋げるようにしている	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫している か	○			月間プログラムとは別に週間プロ グラムや個々に応じたプログラム を作成し実行している。	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細 やかに設定して支援しているか	○			児童の個々の達成目標を作成し 課題への取り組み方を指導し達 成する喜びを支援している。	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を 適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を 作成しているか	○			日々の児童の心身状況に合わせ て、最善の状況で活動を行えるよ うな支援計画を作成している。	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その 日行われる支援の内容や役割分担について確 認しているか	○				

	⑩⑪	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			職員専用のSNSツールを使い、全員が支援の状況を把握できるようにしている。	
	⑫	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑬	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者様からの聞き取りや児童の様子を日々モニタリングをし見直しの必要性があれば計画変更を行っている。	
	⑭	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			ガイドラインの研修を実施し、職員全員がガイドラインの内容を把握、ガイドラインに沿った支援を行っている。	
	⑮	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				
	⑯	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			保護者様に情報共有の可否を確認し、保護者様の了承のもと適切な対応を行っている。	
	⑰	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要な児童の利用なし。必要となった場合は医療の資格を持っている職員とともに受け入れる計画である。	
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			幼稚園への訪問や幼稚園から事業所へ来ていただき児童の様子を見ながら支援方法の共有及び同様の支援を行えるよう連絡を取り合っている。	
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				
	⑳	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	㉑	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	○			運営しているスキームの選手との合同トレーニングや児童会館の活動に参加している。	
	㉒	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	㉓	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時には必ず保護者と話す時間を作り共通理解を行うようにしている。	
	㉔	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアレントメンター実施済み	

保護者への説明責任等	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者様専用SNSの開設。相談があった場合は児発管が即座に対応している。	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	フルタイム勤務の保護者様が多い為、実施には至っていないが、保護者様のご理解が得られたら実施していきたい。	
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月1回の会報誌の発行。周1回のブログ発信で保護者様に情報を発信している。	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	○			職員全員に個人情報についての誓約書を取り、個人情報保護管理者の指示のもと漏洩が無いよう管理している。	
	③⑯	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			職員により技量の差がある為、職員研修を積みながら行っている。	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域行事への参加はしているが、事業所での行事の参加は案内は出しているがまだ無い状況である。	
非常時等の対応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○				
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年2回の火災訓練、年1回の地震訓練を行っている。	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○				
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	契約書にて説明と了承は頂いているが、放課後等デイサービス計画に記載はしていない。	
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。